

夏休み作品展 開催！(9月1日～2日)

夏休みに一人一人が取り組んだ自由研究や工作などの作品を一堂に会し、作品展を開催しました。

どの作品にもその子なりのこだわりや個性、取り組もうとしたきっかけがあり、力作ばかりでした。この力作の陰には、保護者の皆様のお力添えも少なからずあったことと思います。

これからも、物づくりや調べ学習などを通して、想像力や探究心を高めながら、いろいろなことに視野を広げてほしいと思います。

作品展に足を運んでいただいた皆様ありがとうございました。



☆いただいた感想の一部を紹介します☆

- ・ 作品展はそれぞれのご家庭やご兄弟の色があって毎年楽しみにしています。我が子の現在地も確認ができるので、このような場はとても貴重に思います。
- ・ 昨年は開催がなかったので楽しみにしていました。2学年ごとの展示だったのでゆっくりと見られてよかったです。来年に向けて、こんな作りたいたいなあと意欲も湧いたみたいでよかったです。

9月16日「市民オペラ」ミニコンサート・ワークショップ

18日に行われた「舞鶴市民オペラ」公演に先駆け、出演される歌手やピアニストをお招きしてミニコンサートと歌唱指導をお世話になりました。子どもたちにはあまり馴染みのないオペラについて、分かりやすくそして楽しく教えていただきました。お越しいただいたのはソプラノ歌手の嶋村友美さん、ピアニストの山口佳代さんです。そして、バス歌手の小鉄和広さんも飛び入りで参加してくださいました。

プロの迫力ある歌声や全身を使った豊かな表現力に、体育館はあっという間にコンサートホールに早変わりし、子どもたちも魅了されていました。

後半は、5・6年生が合唱指導を受けました。きれいな声を出すだけでなく、歌詞の意味やそこに込められた作詞家の思い、また、譜面に記された強弱記号などに気を付けて歌うことの大切さについて練習を通して教えていただきました。貴重な機会を準備してくださった関係者の皆様、また、ご指導いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



☆児童の感想より☆

- ・ 嶋村さんの歌っている姿はとても楽しそうでした。だから、音楽は楽しんでこそ意味があるなと思いました。
- ・ 口の中でトンネルを作って響かせたり、腹式呼吸でお腹から息を出したりすることが大切だなと感じました。
- ・ 一つ一つの言葉を意識したらいいとおっしゃっていたので意識したいなと思いました。最後に歌ってみると、前よりも上手に歌えたので意識するといいいことが分かりました。
- ・ 響くところとか、高い声のところがすごく大きな声で「どうしたらそのような声が出るのかな。」と思いました。

ようこそ先輩！音楽クラブ

本校の卒業生でもあり、現在、大学で音楽を学んでいる小野様をお招きし、音楽クラブの児童と一緒に活動していただきました。小学生の頃から続けておられるコントラバスの演奏も聞かせていただきました。

本物の音色に触れるだけでなく目標に向かって頑張っておられる先輩の姿から、夢を持つことの大切さを感じる貴重な時間となりました。



わくわく集会(4年) 9月15日

まいづる環境市民会議の皆様にご案内いただいたことや社会見学で学んだことをまとめて、環境問題について発表しました。自分たちの生活を少し見直すことで、地球温暖化防止やごみの減量につながることを伝えることができました。感想交流でも積極的に手が上がり、たくさん交流することができました。



運動会の成功に向けて

本番が近づいてきた運動会。低・中・高学年別の団体演技にも、各色の応援練習にも熱が入ってきました。「もっといい発表にしよう。」「色のみんなの動きを合わせよう。」と、毎日の練習に目標を持って取り組んでいる子どもたちです。特に応援の練習では、団長を中心とする応援リーダーたちが常に先頭に立って声を出し、自分たちで作り上げる運動会に向かって頑張っています。

ぜひ、当日は会場であたたかい拍手と励ましの言葉を子どもたちに送ってください。しかしながら、感染症対策にも気を付けながらの開催となります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

児童会スローガン

優勝目指して協力し、あきらめない 高野つ子

**団結し、最後までがんばって
優勝目指せ 白組**

団長
リーダー

副団長

**協力し、
みんなであきらめない 赤組**

団長
リーダー

副団長

結団式 9月13日

各色の結束を図り、運動会に向けての意欲を高めるために、結団式を行いました。リーダーの自己紹介やスローガンの発表、かけ声の練習等に取り組みました。団長たちは緊張しながらも、しっかりと自分たちで進めることができました。



リーダー練習・運動会委員会・全校練習・予行練習

運動会の成功に向けて、集団演技の練習ばかりでなく、いろいろな活動を進めてきました。その中で高学年は全校のリーダーとしての自覚を高め、低・中学年は集団行動の大切さ、規律ある行動の美しさを学んできました。当日は、勝ち負けだけでなく、この期間に身に付けたいいろいろな力を発揮してもらいたいと思います。



当日について

**日時: 10月8日(土) 雨天順延 入場行進開始 8:55
開会式 9:00**



【お知らせとお願い】

- ◎ 駐車スペースはありません。駐車証をお持ちの方以外の皆様は徒歩・自転車でご来校ください。
- ◎ マスクの着用、手指消毒等にご協力ください。また観覧の際には十分な間隔を取ってください。
- ◎ 感染対策のため、各ご家庭、できるだけ少人数での来校にご協力をお願いします。
- ◎ 学校敷地内は、全面禁煙です。敷地内での禁煙にご協力ください。
- ◎ 写真、ビデオ等の記録のネット上での取扱いにいて個人情報保護の観点から十分にご配慮ください。

小中一貫教育のコーナー

城南中学校区教育目標 ～つながり、挑戦する児童生徒の育成～

9月7日 小小連携部会

城南校区3小学校の先生たちが集まり、研修会を行いました。各学年と特別支援学級、養護の部会に分かれ、日頃の取組や授業の様子、学力向上に向けた交流を行いました。他校の様子から学び合うとともに、校区で一貫した指導ができるよう、これからも連携を図っていきます。



令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

【調査日・対象：令和4年4月19日（火）・6年児童 調査項目：国語・算数・理科・児童質問紙】

この調査は、児童の学力や学習への取り組み方の状況を把握し、今後の学校における授業改善や児童自らが自身の学習の仕方を見直すことを主な目的として行われています。調査項目が特定の教科に限られた学力の一部を測定したもので、学力全体を表しているものではありませんが、本調査の結果をもとに、さらに一人一人に応じた指導の充実に努めてまいりたいと思います。

<国語>

全国平均をやや上回る結果となりました。特に、「読むこと」に関する内容については概ね定着が見られました。日常的な読書や授業において言葉を手がかりに内容について話し合う経験を積み上げてきた結果だと考えられます。課題が見られる内容としては、以下の通りです。

- ◆文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。
- ◆文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけること。
- ◆漢字の書き取り ろくが →正答率約 53% はんせい →正答率約 47%



<算数>

全国平均をやや上回る結果となりました。「図形」に関する内容や「データの活用」に関する内容について概ね定着が見られました。低学年の頃から、作図やグラフの読み取り等に丁寧に取り組んできた結果だと考えられます。課題が見られる内容としては、以下の通りです。

- ◆かけ算の場面において、答えが目的の数値よりも多くなる場合を判断する問題。
- ◆果汁が含まれている飲み物の量を半分にした時の果汁の割合について正しいものを選ぶ問題。
- ◆比例の関係を活用して目的の数値を見出す問題。

果汁が 20%含まれている飲み物が 500ml あります。この飲み物を二人で等しく分けると一人分は 250ml になります。250ml の飲み物に含まれている果汁の割合はどのようになりますか。

<理科>

全校平均をやや下回る結果となりました。知識や技能を問う問題については概ね定着が見られましたが、実験や観察の手順や結果をもとに考察する問題について課題が見られました。特に課題が見られた内容としては、以下の通りです。

- ◆自分の予想と実験結果をもとに、問題に対するまとめを検討・改善すること。
- ◆自分が考えた実験方法の課題を見出し、改善方法を考えること。
- ◆結果から分かったことの根拠となる部分をグラフから見つけ出すこと。

はね返した日光の位置が時間の経過によって移動したことを踏まえ、目的の空き缶にはね返した日光を当て続けるための方法を自分の言葉で答える問題。



全体として、問題に対して見通しを持って取り組んだり、自分の考えや結果を考察したりする力に課題が見られました。一問一答形式の学習にならないよう、考えを伝え合う活動を大切にし、学び合いの中でより最適な方法や考えを見出すような授業改善に取り組めます。

【児童質問紙の結果から（一部抜粋）】・・・【 】内の数値は京都府比を表しています。100 が平均です。

自分を高める力

- ・自分にはよいところがある【93】
- ・将来の夢や目標を持っている【88】
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う【96】



結果だけでなく、挑戦しようとした姿勢や意欲、またその取組の過程について、学校でも家庭でも、そしてまた地域においても励ましていただければと思います。

粘り強く取り組む力

- ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している【73】
- ・分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている【95】
- ・算数の問題の解き方が分からない時はあきらめずにいろいろな方法を考える【97】

やるべきことを自覚し進める力

- ・自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている【81】
- ・家で自分で計画を立てて勉強している【90】
- ・授業では課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいた【90】



他者とつながる力

- ・人が困っている時は進んで助けている【98】
- ・友達と協力するのは楽しい【91】
- ・友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている【96】

友達と協力することのよさや学び合う関係づくりの大切さについて実感していることが分かります。しかし、何事にも挑戦したり、目標達成に向けて地道に取り組んだりする点に弱さが見られました。学習や行事において、常に目標と目的意識を持たせ、活動を振り返ることで根気強く取り組む姿勢をはぐくんでいきます。